

## トップがドクターであることが、最大の強み。 医療現場を知り尽くした開発製造体制。

代表取締役社長  
**塚田 修**

オンリーワン・デバイスの医療機器メーカーとして存在し続けたいと考えています。製品を使用するユーザーであり、商品を供給するサプライヤーでもあるからこそ、医療現場で必要としている製品を作り出すことができます。それが顧客である患者にとってなくてはならないものに成長し、当社事業のさらなる拡大にも繋がっています。

社長付開発室 室長  
**仲佐 昭彦**

東京工業大学大学院  
生命理工学研究科  
博士課程修了  
2009(平成21)年5月入社

現在、社会が求めている人材や要求は、大変多様化しています。学生の皆さんには、一つのことだけにこだわるのではなく、いろいろな価値観を吸収していただいて、これからの社会に対応できる人間になって欲しいです。例えば、働く地域をこだわらず、仕事の分野をこだわらず、さまざまな価値観を、ぜひ若いうちから吸収してください。

### 企業の強み

- ・ 同社の強みは、同社社長が医師でもあるため、現場の声をすぐさま反映できる仕組み作りができているところ。医療機器製造工場、医療機器販売会社、医療施設の三位一体によって、現場、営業、製造それぞれから生の声を即座に吸い上げ、反映し、形にしていけることが可能である。
- ・ 製品の改良を積み重ねることで、現場の声が反映されたオンリーワンの製品を作り上げることができる。医療現場と製造、そして営業の風通しの良さこそが、同社の強みでもあり、製品の精度を高める秘訣である。

### 目指す企業の姿

- ▶ **経営理念** ・ 医療、健康、および福祉・介護における医療機器の開発、製造を主とした専門会社として、社会貢献を図る。
- ▶ **経営戦略** ・ シリコンバルーンの縮む力を利用して薬液を送り出す、「疼痛管理用持続注入器」を1989(平成元)年に世界で初めて開発するなど、医療現場の生の声をもとに作り上げる新製品の開発力には定評がある。今後もパテント(特許)の充実を図り、オンリーワンの製品を持ち続けることにより、商品価値を高め、ユーザーにアプローチしていく。
- ▶ **将来ビジョン** ・ 現状に満足することなく、「より良い製品を作る」という気持ちを常に持ち続け、世のため人のためになるような、今までになかった製品を作り続ける。  
・ 医療・介護の現場を支える製品を創造する企業としての価値を国内のみならず、世界へ発信する企業としての存在感を高めていきたいと考えている。

### 基礎情報

事業内容 医療機器の開発・製造・販売  
所在地 長野県上田市真田町本原1931-1  
資本金 1,000万円  
従業員数 27名  
設立 1986(昭和61)年  
売上高 7億800万円(2013年12月期)  
初任給 大卒▶200,000円  
福利厚生 社会保険・財形制度有  
中小企業退職金共済加入  
提携保養施設 有  
休日・休暇 土・日曜、祝日(月1回土曜出勤)  
最近の雇用状況

	23年度	24年度	25年度
採用人数	0	1	2



熱心に耳を傾ける学生



社屋外観

### 学生から見た魅力

#### 働きがい

★ 医療機器を作っている方でパートの方の就業年数も10年近くだと塚田社長が仰っており、楽しく、長く仕事ができる環境だと感じた。

#### 職場の雰囲気

★ 塚田社長が、大変人当たりがよさそうな方で、職場からのニーズや要望も気軽に話せそうな社内環境だと感じた。

#### 将来性

★ これから世界への発信も行っていくということで基本的には日本と同レベルの所得の国をターゲットにしていくと仰っていた。これからは患者さんにとって使いやすい医療機器ということでオンリーワンの企業でいられるのではないかと思います。